

公社) 日本山岳会栃木支部 2024年3月マスターズクラブ山行報告書

- 1 期日：2024年3月13日(水)
- 2 場所：加波山、足尾山(茨城県桜川市)
- 3 コース：菱田宅 集合 = 計画輸送 = 加波山神社駐車場 - 加波山 - 足尾山 - 加波山神社駐車場 = 計画輸送 = 菱田宅 解散
- 4 参加者：渡邊雄二、菱田克彦、村田美代

5 行動概要

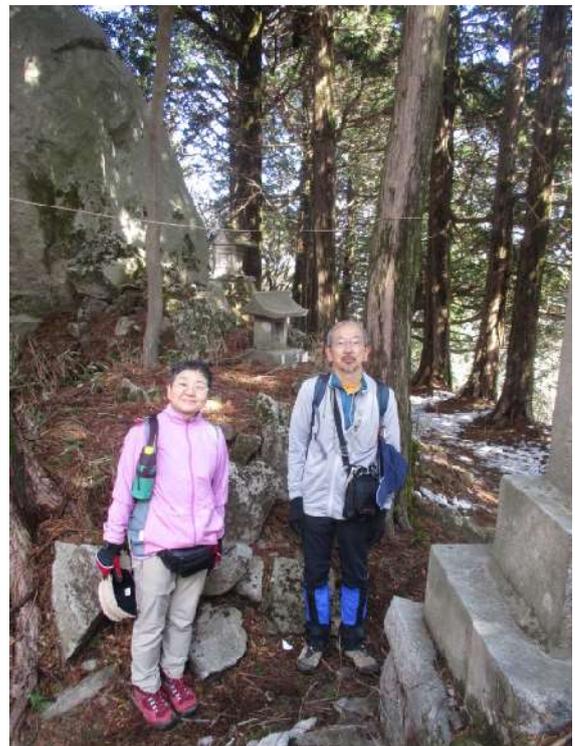
前日この時期としては珍しく20mm程の雨が降ったが、この日は少し風が強かったものの晴れた。

人数が少ないので、菱田宅に集合し、菱田車で加波山神社駐車場まで行った。

8:20 加波山神社駐車場を出発。ここからしばらくは、アスファルト舗装の緩い坂を上る。10分ほどで加波根不動明王という神社があり、そこに二合目の標石がある。一合目は気づかなかった。さらに15分ほど進むと、傾斜がきつくなり、舗装がコンクリートとなる。この道は山頂にある神社への参道でもあるが、花崗岩(真壁石)の採石場への道でもあり、舗装された道と思われる。

歩き始めて40分、ようやく山道に入る。すでに5合目。道は、所々イノシシに荒らされてはいるが、前日の雨の影響はほとんどなかった。

9:50 筑波山まで連なる稜線に出ると、加波山神社がある。この神社の参拝方法は、他とは違って、二拝四拍手一拝とのこと。後で調べたら、伊勢神宮、出雲大社、宇佐神宮など古くからある神社に多いようだ。神社はこの先、本宮、親宮、中宮、さらに、たばこ神社と稜線沿いに並んでいる。



ここから山頂へは、岩場が多く、まだ雪が残っていた。10:15 加波山山頂（708.8m）着。山頂のすぐ先に、自由民権運動の加波山事件にちなんだ「自由之魁（さきがけ）」の碑がある。

尾根をさらに進むと、急斜面に整備された階段があり、下りきったところは尾根を横切る自動車道に出る（11:00）。ここには、ウインドパワーつくば風力発電所の風車が2基あるが、風が強いのに1基は停止中。風車の足元を通過して、再び山道に入り、丸山（576m）を越えると、一本杉峠に出る。ここでも、丸山を巻いた自動車道と出会う（11:20）。一本杉峠という名前だが、たくさんの木々があって、命名の由来の一本杉がどれかは分からない。

再び山道に入り、足尾山を目指した。足尾山山頂（627.3m）は、100人以上が休憩できそうな広い石積みの台座があり、そこに小さな祠がある。そこには、葦穂山（あしほやま）と表記されている。眺望がよく、目の前に筑波山が見える。着いたのは、ちょうど12:00だったので、ここで昼休憩とする。

12:20 下山開始。一本杉峠まで戻って尾根から下る計画であったが、地図にはその手前から下る道があり、その方が近いので、ルートを変更した。赤テープを頼りに下るが、地図に記載された道ではなく、森林管理署の作業道を下ってしまった。13:25 意図した道に合流。5分ほどで車が通れる道となった。畑の中の舗装路を歩いて、14:05 加波山神社駐車場に戻った。



（菱田 記）

